



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社秀英予備校
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 武
 (コード: 4678、東証第 1 部)
 問合せ先 取締役経理部長 田中 耕治
 (TEL. 054-252-1792)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 28 年 5 月 11 日に公表いたしました平成 29 年 3 月期（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。また、配当金につきましては、今回の業績修正による変更はございません。

記

1. 業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	11,400	505	445	310	46.20
今 回 修 正 予 想 (B)	10,927	265	199	353	52.70
増 減 額 (B - A)	△472	△239	△245	43	
増 減 率 (%)	△4.1	△47.5	△55.2	14.1	
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 3 月期)	11,149	267	232	△970	△144.62

2. 修正の理由

わが国経済は、円安・株高を背景に自動車や電機産業などの製造業、輸出企業を中心とする日本企業は収益の改善がみられますが、一方、中国経済の減速や原油安により世界経済は先行不透明な状況となっております。当業界におきましては市場規模は横ばい状態で推移しておりますが、個別型、集団型を問わず、教場新設が一層活発化し、かつてない過当競争の様相を呈しております。このような情勢の下、生徒数が著しく減少している校舎を閉鎖し、成長が期待できる部門に経営資源を集中することと致しましたが、生徒数の減少により回復に至っておりません。

この結果、売上高におきましては前回（平成 28 年 5 月 11 日）公表を下回ることとなりました。また、不採算校舎の移転・閉鎖により、人員の効率化、賃借料・校舎維持管理費用等の経費の削減を図りましたが、売上高の減少に伴い営業利益および経常利益も減少しました。平成 29 年 4 月 17 日公表の固定資産譲渡に伴う特別利益の計上により親会社株主に帰属する当期純利益は、前回公表値をやや上回ることとなりました。

(業績予想に関する注意事項)

上記の予想は本資料の発生日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上